







































- ・ 言論NPOと中国外文出版發行事業局が実施した「中日共同世論調査」で、中国人の日本に対する印象で「良い/どちらかといえば良い」との回答（前年比10.7ポイント増）が2005年の調査開始が始まって以来初めて4割超となった。
- ・ 安倍首相、10月25日から27日にかけて中国を公式訪問。

注

- 1 世界経済の占める中国の経済の比率は15%強、世界経済の成長率に対する貢献率は30%超で世界一。
- 2 習近平国家主席、王岐山同副主席以下政治局常務委員がすべて参加。
- 3 RCEP、日中韓、中国－ノルウェー、中国－スリランカ、中国イスラエル、中国－韓国FTAおよび中国－パキスタンFTA第2段階、中国－シンガポールFTAおよび中国－シンガポールFTAアップグレード版など（人民日報 2018年10月7日）。
- 4 世界経済フォーラムが2007年に設立した夏季ダボス会議は、毎年、大連と天津で交互に開催。
- 5 最近、一帯一路沿線国のスリランカのハンバントタ港（中国の援助で建設）の99年の対中貸与問題などで、中国が強硬姿勢をとっているとの国際的批判があるが、これに対し、中国は相手国と合意の上で建設されたものであり、非難を受ける立場にないとの姿勢を貫いている。中国は、一帯一路の推進を「ウインウイン」で行うことを強調しており、こうした問題視されているプロジェクトの行方がどうなるか、一帯一路の今後の展開をみる視点であることに違いない。
- 6 シンギュラリティとは、AIの権威であるレイ・カーツワイル博士により提唱された未来予測の概念。
- 7 中国経済網 2018年9月19日。
- 8 ユニコーン企業数で、中国は米国に次いで第2位、世界全体の26.2%を占める（CB Insight）。
- 9 ロシア極東部への外国からの投資を促すのが主目的の国際会議。2015年から毎年9月にウラジオストックで開催。